特別活動部・生徒会

切手のいらない手紙

平成　２６年　１２月　２２日

１２月１８日（木）に、大雪が降りました。松平でも朝学校に来たら、写真のような状態になっていました。松高にこんな雪がいっぱい！！雪合戦をしたり、雪だるまをつくっている生徒もいました。子どものように、喜んでいる生徒がたくさんいます。

～～～今日は、３年の進学クラスで、国公立大学に合格した二人に話しを伺いました～～～

Ｑ　富山大学への合格おめでとうございます。どこの学部に合格したのでしょうか。

Ａ　はい。わたしは、富山大学工学部の電気電子システム工学科を受験しました。

Ｑ　国立大学への合格ということは、本当にすばらしいことだと思いますが、どんな努力をされたのでしょうか。

Ａ　試験は、小論文と面接でした。面接は、問題を解いて、それを教授の前で解説するというものでしたので、普段の授業から、それをイメージしてノートに板書をきちんときれいに書くことを意識し日頃から新聞を読む努力をしました。

Ｑ　なるほど。やはり前々からの準備がものをいうのですね。

Ａ　私は、乗り物がすきなので、自動ブレーキシステムを開発したり、飛行機をつくりたいということを面接で話しました。本当に、合格してうれしかったです。

Ｑ　愛知県立大学の情報科学部に受かった方は、何をしたいと面接でいったのでしょうか。

Ａ　はい。私は、人工知能をつくりたいということを話しました。今のロボットは、まだ人間の言葉に反応はしますが、一定の動作しかできないので、人の気持ちに合わせて個性をだせるようなロボットを開発したいと面接で答えました。

Ｑ　これからは、介護にもロボットが導入されるといいますから、大切なことなのでしょうね。ところで、ほかにも合格したと聞きましたが？

Ａ　ええ。名城大学の理工学部と愛知大学の文学部。それに海上保安学校にも合格しました。

Ｑ　すごいですね。海上保安学校は、4～5倍すると伺っていますが。

Ａ　３年生になって、よく勉強した成果がでたと思います。

Ｑ　１，２年のみなさんも、ぜひ目標を高くして、がんばってほしいと思います。